

平成 27 年 4 月 24 日

京都大学大学院地球環境学堂 地球益学廊 地球環境政策論分野 特定准教授  
公募要領

1. 公募人員

特定准教授 1 名

2. 任期の有無

有（平成 31 年 3 月 31 日まで）

3. 所属

京都大学大学院地球環境学堂 地球益学廊 地球環境政策論分野

4. 勤務地

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学吉田キャンパス

5. 労働条件および待遇

①専門型裁量労働制（1 日 7 時間 45 分相当）。

②給与は、本学の支給基準に基づき能力・経歴により決定（年俸制）。その他手当の支給なし。

③休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日

④文部科学省共済組合、雇用保険および労災保険に加入

6. 職務内容

①「海外サテライト形成による ASEAN 横断型環境・社会イノベーター創出事業」の関連業務（詳細は、下記を参照願います）。

<http://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/news/8293/>

②地球環境学堂・学舎における、環境政策・環境法に関する科目の授業担当（英語開講）を含む教育・研究・運営に関わる業務。

③経済学に関連する全学共通科目の授業担当。

7. 専門分野

環境政策に関する〈法と経済学〉、環境政策・環境法。

8. 応募資格

①博士の学位を有する者、またはこれと同等の研究業績を有する者。

②英語で運営関連業務・講義・研究指導ができる者。

9. 採用予定日

平成 27 年 9 月 1 日以降のなるべく早い時期。

10. 応募書類

以下の書類を各 5 部（③の著書については 1 部のみで可）。

①履歴書：写真添付、住所・連絡先（電話番号・Eメールアドレスを含む）・学歴（高等学校卒業以降）・職歴・研究歴・学会活動等社会活動歴・資格・賞罰などを記載。

②業績目録：査読のある学術誌論文・国際会議論文・国内会議論文、査読のない学術誌論文・国際会議論文・国内会議論文、著書・総説・解説その他に分類し、各論文

等について、著者名（全員掲載順）・論文等名・学協会誌名・巻号・最初と最後のページ・発表年（西暦）、または著者名（全員掲載順、編者等がいる場合には明記）・書名・出版社名（英文の場合には出版地も）・総ページ数（分担執筆の場合には最初と最後のページ）・発表年（西暦）を記載のもの。

③主要論文・著書 3 編。

④現在までの研究内容およびその成果の要約（②の業績目録に記載された論文・著書等に対応させて記述。③の主要論文・著書の概要を含む。A4 版 4 ページ程度）。

⑤科学研究費などの競争的資金の獲得状況（資金の種類、研究期間年度、研究課題名、代表／分担の別、分担の場合には研究代表者氏名）。

⑥「海外サテライト形成による ASEAN 横断型環境・社会イノベーター創出事業」に対する抱負（A4 版 1 ページ程度）

⑦研究計画：着任後の任期中に行う予定の研究計画（研究課題・研究目的・準備状況・方法・公表方法予定など、A4 版 2 ページ以内）。

⑧応募者について意見を伺える方 2 名（氏名・所属・職名・連絡先・E メールアドレス）。

なお、応募書類は返却しません。

#### 1 1. 応募期限

平成 27 年 5 月 29 日（金）必着。

#### 1 2. 面接

書類選考の後、若干名の候補者に対して 6 月頃に面接を行います。旅費・滞在費等は応募者の自己負担とします。

#### 1 3. 結果通知

応募期限から 3 ヶ月以内に、採用または不採用の結果通知を行います。

#### 1 4. 応募書類提出先および問い合わせ先

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院地球環境学堂・学舎 総務掛気付

地球環境政策論分野特定准教授選考委員会委員長 宇佐美 誠

応募書類は、「地球環境政策論分野教員 応募書類在中」と朱書きし、持参または簡易書留郵便にてご提出下さい。お問い合わせは、E メールに限らせていただきます。

E メールアドレス：160tikyukansoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

#### 1 5. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的なご応募を期待します。

#### 1 6. その他

応募書類は採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。